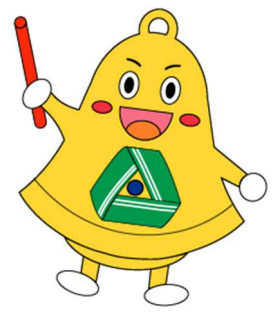


令和8年度 川崎市立麻生小学校 学校経営方針



【かわさき教育プラン】
 <めざすもの>一人ひとりが輝き、共に未来をつくる
 <みんなと共有したい価値観> 一歩踏み出す
 自分の幸せ みんなの豊かさ
 多様性を可能性へ

【教育振興基本計画】
 ・持続可能な社会の作り手の育成
 ・日本社会に根差したウェルビーイングの向上

【各種全体計画】
 ・人権尊重教育 ・道徳教育
 ・キャリア在り方生き方教育
 ・いじめ防止基本方針 等

学校教育目標 **自分らしさを輝かせ 一歩踏み出す麻生の子** ~つながり合い 認め合い 響き合う学校~

育成をめざす 資質・能力 学習や生活の場面で生きて働く、基本的な「知識・理解」の習得
 未知のことにも既に得ている知識・技能を活用して深く考え、課題を解決し表現する「思考力・判断力・表現力等」の育成
 多様性を尊重し互いのよさを生かして協働しながら主体的に学び、よりよい生活や人間関係づくりに生かすことのできる「学びに向かう力・人間性等」の滋養

今年度の学校経営

学校経営の方針
 確かな学力の育成 「主体的・対話的で深い学び」の実践
 豊かな心の育成 多様性を尊重し、一人ひとりが自分らしくいられる学校学級づくり
 健やかな心身の育成 主体的に学校生活に関わり、心身ともに健やかに生きる力の育成
 みんながつくる学校 学校、家庭、地域が相互に協力、連携し、よりよい学校づくりに取り組む

めざす子どもの姿
 【つながり合う】 学びをつなげともに高め合う子
 【認め合う】 自分も友だちも大切にする子
 【響き合う】 健やかで豊かな生活をつくる子
 人とまちとつながる子

<p>重点目標</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「探究的な学び」を通じた「楽しい」「分かる」授業の実践 ・個別最適な学びと協働的な学びの充実による基礎基本の定着 ・児童の実態や地域の特性を生かした体験活動の充実 ・情報活用能力の育成（デジタル学習基盤の効果的な活用） 	<ul style="list-style-type: none"> ・安心して過ごすことのできる温かい居場所づくり ・いじめをしない、許さない人権尊重教育の推進 ・子どもたちの創意を生かした自主的、自治的活動の充実 ・自己肯定感、自己有用感の醸成 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童が主体的に取り組むことのできる学校行事の充実 ・自身の心身の健康への意識の向上と相談体制の強化 ・食育、健康教育、運動の機会の確保による体力向上 ・危機管理体制の整備と防災・防犯・安全教育の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域・保護者との連携、情報共有、ともに進める学校づくり ・地域を大切に、誇りに思う児童の育成 ・自己研鑽に努め学び続ける教職員の育成 ・働きやすい、働きがいのある職場環境づくり
<p>具体的な取組</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・校内研究の充実を図り、各教科での「探求的な学び」の実現をめざす。主体的に学習に取り組むことができるような授業づくりに取り組み授業力向上に努める。 ・児童の特性に応じ、ユニバーサルデザインを意識した多様な学び方を工夫する。関わり合いの中で協働的に学ぶ授業づくりに努める。 ・より「深い学び」につながる体験活動の充実に努める。地域の材や児童の興味関心に対応した単元づくりを行い、各教科等との関連を図りながら横断的なカリキュラムマネジメントを工夫する。 ・情報技術の適切かつ効果的な活用をめざす。GIGA 端末等情報手段を用い、情報の収集、整理、発信、共有に活用する力を高め、課題解決能力の育成を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・共生＊共育プログラムや道德での学習の活かしながら、多様性を認め合い、支持的風土のある学級づくりに努める。 ・人権尊重教育の充実を図り、教育活動全体を通して推進する。児童、教職員ともに人権に関する意識、態度、実践力を高めていく。「いじめ」を絶対にしない、許さない風土づくりに努める。 ・児童の発想や創意に基づいた係活動や委員会・クラブ活動、児童会活動の充実を図り、自主的、実践的な態度を育む。 ・学校教育目標のもと各学年、学級目標を設定し、その実現のために、学級活動の充実を図る。学級の一員としての所属感を持ち、役に立っていると実感することで自己肯定感、自己有用感を高める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各行事において協働して取り組むことにより、望ましい人間関係や所属感を高める。学校生活をよりよくしていこうと主体的に取り組む意識をもつことができるような行事運営に努める。 ・保健教育や「SOS の出し方受け止め方教育」等を通し自身の身体と心の健康について理解し、健康な生活を実践する力を育む。 ・体育の学習や「キラキラタイム」等による運動機会の確保と食育、保健教育による健康的な生活への理解に努め、体力の向上を図る。 ・危機管理マニュアルに基づき、学校の危機管理体制を整えとともに、防犯・防災訓練の実施、交通安全教室の実施等を通して、児童が「自らの安全を守る」力を養う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業参観や懇談会、面談、学校行事への参加等を通して学校へ来ていただく機会を設けるとともに、各種便り、学校ホームページ等での情報発信、情報共有に努める。ともに学校をつくっていく意識をもち、保護者、学校運営協議会や地域教育会議、PTA活動との連携を図る。 ・地域の材を活かした学習活動や地域行事との連携を通して、自分たちが住む「川崎」「麻生」への理解と愛着を深める。 ・信頼される教職員であるために常に規範意識をもち、スキルアップをめざして自己研鑽に努める。協働して学校運営、学年・学級経営、授業改善等を行う意識を高める。 ・教職員一人ひとりが自身の働き方について意識し、アイデアを出し合いながら業務改善に努める。学校運営への参画意識を高め、働きがいを感じる環境を構築する。
<p>取組の方法</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・校内研究 ・かわさき探究 ・校内研修 ・校外研修への参加 ・学力学習状況調査 ・カリキュラムマネジメント ・ユニバーサルデザインの授業 ・個に応じた指導 支援 ・交換授業 専科指導 ・GIGA スクール構想の推進 ・地域の教育力の活用 ・キャリア在り方生き方教育 	<ul style="list-style-type: none"> ・あいさつの習慣化 ・「学校いじめ防止基本方針」に基づいた防止対策 ・学校生活アンケートの実施 ・人権尊重教育 ・かわさき共生＊共育プログラムの推進・効果測定の活用 ・道徳教育の推進 ・クラブ活動、委員会活動の充実 ・学級経営の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童が活躍する学校行事 ・「SOS の出し方受け止め方教育」教育相談体制の構築 ・「キラキラタイム」、休み時間、放課後遊びの充実 ・養護教諭、栄養教諭と連携した保健教育、食育の実施 ・計画的な避難訓練 ・危機管理マニュアル 	<ul style="list-style-type: none"> ・各種たより、学校ホームページ等による情報発信 ・学校教育ボランティアの活用 ・学校運営協議会、地域教育会議 ・学校評価 ・協働的な学校運営 ・学び続ける教師 ・働き方・仕事の進め方改革の推進